

Message from 救護施設

職員の家族がコロナの疑いの際の対応

★静心寮(北海道)

基本的にかかりつけ医、保健所の指示に従って対応しています。

★丸山荘(愛媛県)

出勤停止にしています。その際は特別休暇で有給休暇としています。

★かんざき日の隈寮(佐賀県)

同居の家族等が濃厚接触者となった場合は、産業医の指示により、一定期間、休んでもらっています。職場復帰後は必要に応じて、利用者や職員と接する機会を避け、個室で事務作業等をお願いしています。

コロナ禍での利用者支援の工夫

★郡山せいわ園(福島県)

体調変化を見逃さないように注意を払い、感染症対応で利用者の方が感じるストレスや不安・不満等へのケアを行うため、より細やかに声かけを行い、コミュニケーションを図るようにしています。お楽しみ会や趣味活動の推進など、気分転換の機会を作っています。

★さつき荘(東京都)

感染対策が定着し、これまでのところ、コロナウィルス以外の感染症予防にも役立っています。

★丸山荘(愛媛県)

グループ以外の人との接触を避けるように支援しています。時間や場所を変更することで対応しています。

職員、利用者のPCR検査の状況

★静心寮(北海道)

行政検査等の対応にならないため、今のところ、利用者的一般病院での自費検査、及び職員についてはかかりつけ医、保健所の指導により検査を行っています。

★郡山せいわ園(福島県)

利用者の方、職員共に発熱等の症状出現時、発熱外来で医師の判断でPCR検査を受けることができました。過去のPCR検査実施については全て陰性でした。

★さつき荘(東京都)

発熱した職員1名がPCR検査を受けましたが陰性でした(保険適用)。利用者は今のところ落ち着いており検査事例はありません。

施設行事や研修等取組みの変化

★静心寮(北海道)

各都道府県のフェーズに合わせ、外出行事は中止または縮小とし、感染予防対応が可能な方については外出を許可しています。外部研修等については参加を見合わせています。

★丸山荘(愛媛県)

ほとんどの行事は中止または縮小しています。研修も外部研修は中止、施設内研修はDVD視聴に変更しています。

★かんざき日の隈寮(佐賀県)

施設行事については、少人数での活動や間隔を空ける等、三密を回避しながら実施しています。慰問等については、オンラインでのミニコンサート等を企画しています。研修については、出張を必要最低限とし、オンラインで開催される研修会への参加や囑託医による感染症セミナーを定期的に開催しています。

前号までの内容の事例をお寄せいただいたのでご紹介します。

★萬象園(香川県)

*施設行事について

毎年秋に開催している『萬象園祭』は、地域の皆様との交流の場として、また、感謝祭としての意味合いで行ってききましたが、今年は利用者職員のみで、プログラムはほぼ同じ内容で実施しました。

いつもはお客様中心のお祭りという色が濃かったのですが、感染防止対策をとりつつ内々だけで実施した結果、バザーのたこ焼き、焼き芋、焼きナス等々が堪能でき、いつになくのびのびした出し物にみんなで笑い、予想以上にゆったり、のんびり、楽しい一日となりました。

結婚式で例えると、いつもは、来賓を迎えての披露宴、今年は、友達主催の二次会という感じでしょうか。来年もこのやり方がいいなあ。という感想が聞かれ、ちょっと複雑な思いがしています。

*新規入所について

香川県の感染症対策として、救護施設の新規入所の際、医師の判断にはなりますが、PCR検査を実施していただけることになりました。12月に入所された方は、検査を終え、陰性であることが確認しての入所となりました。検査をしていただけるようになり、安心して新規の入所の受け入れを進めることができるようになりました。

